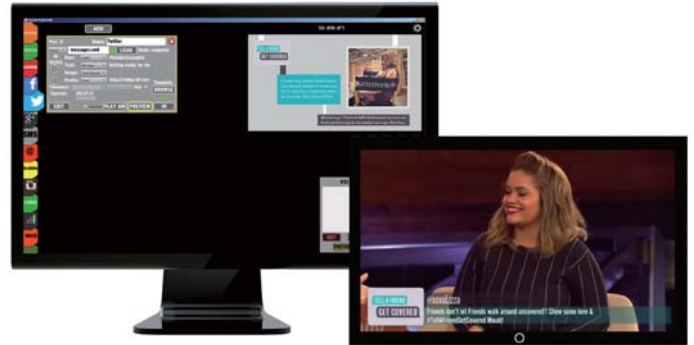


ソーシャルメディアくん

Facebook や Twitter などのソーシャルメディア情報を専用ツールで作成するテンプレートに合わせて自由に Fill/Key 出力できるシステムです。専用テンプレート編集ツールにより、直感的な UI でテンプレートを簡単に編集することが可能。オプションの Never.no 社製アプリケーション『Story』を併用することで、使用予定の情報を放送前に一覧で表示して選択でき、安全な運用を実現します。“ソーシャルメディアくん”は“公共情報くん”の機能を全て網羅しており、RSS や XML など外部データを取り込んで、Fill/Key 出力も可能です。



用途

ニュース番組、バラエティー番組、天気予報、交通情報、地域の情報、災害情報、選挙速報、金融情報、イベント情報、館内情報の表示

導入先

CATV、放送局、教育機関、企業、官庁、自治体、病院、駅、空港、公営競技、スタジアム、議場、講堂等

機能

- デザインテンプレート編集
- 『素材』の配置や流し込み位置をドラッグ & ドロップで指定
- 『素材』の指定
- 素材：サブトン、テキスト、イメージ、動画、日付、カウンター、Flash アニメーション
- 対応ファイル：jpg, png, gif, flv, f4v, mp4, saf
- ソーシャルメディア情報を Fill/Key 出力
- ソーシャルメディア情報の一覧表示と選択

ワークフロー



システム仕様

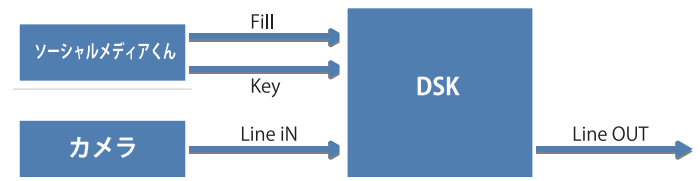
<ハードウェア>

- HP Z420 (Xeon E5-1620 v2 3.7GHz、8GB RAM、500GB HDD、Windows7 SP1 64bit)
- Nvidia Quadro K4000
- BlackMagic Decklink DUO SDI card

<ソフトウェア>

- VidigoComposer: 専用デザインテンプレート編集ツール
 - ・テンプレートのデザイン編集
 - ・素材の配置
 - ・素材の選択
- SocialMediaHUB
 - ・ソーシャルメディアとの連携ユーザーインターフェース
 - ・VidigoGraphics: 専用描画エンジン
 - ・クロール・スクロール
 - ・リアルタイム Fill/Key 出力
 - ・リピート再生
- Never.no 社製 Story
 - ・放送前にソーシャルメディア情報の一覧・取捨選択機能

<システム構成図>



VidiGo社について

2003年創立。オランダ・アムステルダムに本社をおく。PCなどの標準ハードウェアとソフトウェアのみで動く世界初のAVワークフローを提供するVidiGoは、先見のテクノロジーにより、10年以上にわたって放送業界をリードしてきました。すべてのワークフローの中核として、社内で開発した機能豊富で低レイテンシーの映像エンジン“DAVE”を搭載しており、自動化や柔軟性、拡張性を重視し、放送制作をより速く、より簡単に、より低コストで実現します。

【VidiGo 日本国内総輸入販売元】



ジャパンマテリアル株式会社
 グラフィックスソリューション事業部 グラフィックスソリューション部
 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-1/パークウエスト8F
 TEL: 03-5323-0820 FAX: 03-5323-0821
 E-mail: sales-IT@j-material.jp
 URL: www.jmgs.jp (グラフィックスソリューション部専用HP)

※記載されている内容は、予告なしに変更される場合があります。 ※記載されている会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。